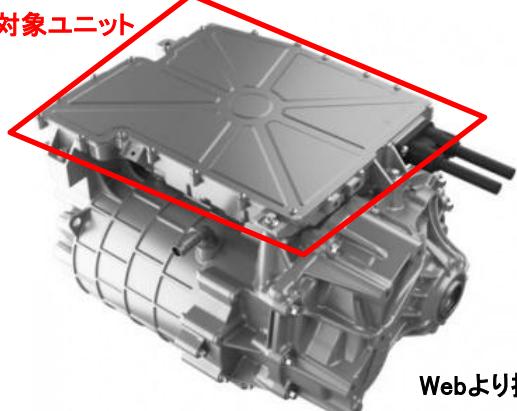


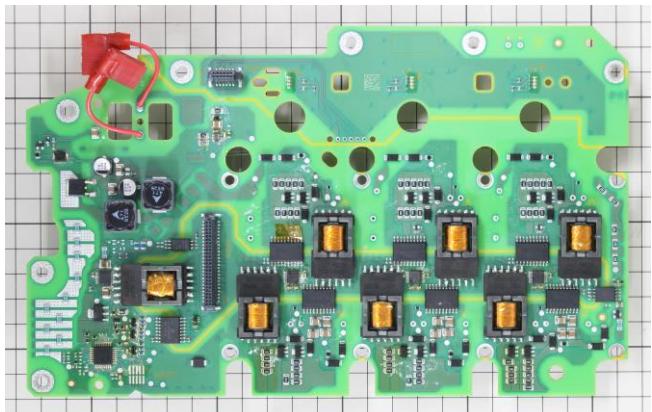
VW ID.3搭載Valeo Siemens eAutomotive製IGBT駆動基板 回路解析レポート

対象ユニット



Webより抜粋

搭載インバーター外観



搭載IGBT駆動基板

概要

- ・VW ID3は2020年9月上旬から納車を欧州で開始、価格：約481万円
EV専用として開発されたプラットフォーム「MEB」を採用。
- ・Valeo Siemens eAutomotive製、Valeo(仏)はSiemens(独)の合弁会社
本製品は、同社製初の高電圧電動アクスルとなる。
- ・今回は搭載INVの分解+ IGBT駆動基板の回路解析レポートとなる。

製品特長

- ・2016年 ValeoはSiemensと合弁してValeo Siemens eAutomotive となっており
本製品は、同社製初の高電圧電動アクスルとなる
- ・永久磁石同期モーター
最高出力:110kW/150hp 150kW/204hp 最大トルク:310Nm
- ・INVは薄型でモーター上部に搭載されており、モーターとINVは金属バスバーで
接続されている
- ・搭載パワーモジュールはInfineon製のHybridPACK (750V, 820A)を搭載

解析内容

- ・インバータの分解工程
- ・IGBT駆動基板のブロック図
- ・IGBT駆動基板回路図(共通部分は除く部分回路解析)
- ・搭載部品リスト(定数測定あり)

レポート価格、リリース時期

価格： 110万円(税別)

リリース予定日： 9月末予定